

# 創造スタッフ卒業公演



2月27日(水)文化の家の創造スタッフ卒業公演として「石川貴憲サクソフォンリサイタル」が開催されました。音色に、作品に、ピアノとのアンサンブルに…音楽に関するすべてのことに、真摯に向き合ってきた石川さん。その4年間に詰まった集大成であり、次へのスタートでもあるこのコンサートは、ドラマティックで豊かな音色でお客さんを魅了しました。

2019年2月27日 創造スタッフ企画「石川貴憲サクソフォンリサイタル」



当日の様子は、市HP「Weeklyながくて」2019年3月11日(月)放送内容からご覧ください。

2016年9月16日 アルノ・ボーンカンブ氏による公開レッスン



中学1年生から始まったという石川さんのサクソ人生において、一番アツク、濃い時間だったという創造スタッフの4年間。

2016年には、世界的サクソフォン奏者アルノ・ボーンカンブ氏を招き、今年度はジャズサクソとクラシックサクソの聴き比べなども企画。(写真上)

2017年12月23日  
創造スタッフ クリスマスコンサート「こものげき」



ホースでできた楽器を演奏したことも。(写真上)  
創造スタッフ卒業後は、福祉施設などに音楽を届ける福祉×音楽「ふくしであと」の分野で活躍予定です。



石川さんは、愛知県立芸術大学を卒業後、2015年から4年間、文化の家の専属アーティスト『創造スタッフ』として活躍。

創造スタッフとは、高い芸術性や専門知識、優れた技能を活かし、文化の家のイベントを支えるアーティストで、若き彼らが文化の家を足がかりに市内外で活躍していくことを目的としています。

おんぱく、小・中学校であと、音楽デリバリー、子ども向けクリスマスコンサートなどなど、これまで数多くの企画に関わってきました。(写真左)



石川さん(右)と卒業公演の伴奏も務めた丸尾さん(左)